【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公開番号】特開2007-143856(P2007-143856A)
【公開日】平成19年6月14日(2007.6.14)
【年通号数】公開・登録公報2007-022
【出願番号】特願2005-342353(P2005-342353)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　9/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　9/00　５１２Ｂ
Ａ６３Ｆ　9/00　５０８Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成20年10月29日(2008.10.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定のゲーム条件に基づいて遊技物を払い出すゲーム装置であって、
複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、
上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、
上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側およびその反対側のいずれか一方に傾き、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を払い出す可動バケットと、
上記可動バケットが正面側の反対側に傾くと、この可動バケットにおける遊技物を回収して上記備蓄部へと戻す回収機構と、
を備えていることを特徴とする、ゲーム装置。
【請求項２】
固定板と、この固定板上で往復移動するプッシャーとを正面に備え、上記プッシャーが上記固定板上に堆積した遊技物を押し出し、それに応じて上記固定板の端縁から落下した遊技物を払い出すゲーム装置であって、
上記固定板上または上記プッシャー上に複数の遊技物をまとめて払い出し可能な遊技物払い出し手段を備え、
上記遊技物払い出し手段は、
複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、
上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、
上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側およびその反対側のいずれか一方に傾き、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を上記固定板上または上記プッシャー上に払い出す可動バケットと、
上記可動バケットが正面側の反対側に傾くと、この可動バケットにおける遊技物を回収して上記備蓄部へと戻す回収機構と、
を有して構成されていることを特徴とする、ゲーム装置。
【請求項３】
コンピュータゲームを行うための表示手段と、このコンピュータゲームを制御するための制御手段とを備え、上記制御手段は、上記コンピュータゲームを開始する際、上記搬送

機構を動作させて上記可動バケットに複数の遊技物を一旦貯留させ、その後、上記コンピュータゲームで所定のゲーム結果が出ると、上記可動バケットを正面側またはその反対側に傾かせる、請求項１または２に記載のゲーム装置。
【請求項４】
上記制御手段は、上記コンピュータゲームで所定のゲーム結果が出た後、引き続きコンピュータゲームが続行される場合、上記可動バケットに複数の遊技物を貯留させた状態のまま上記搬送機構を動作させ、この可動バケットにおける遊技物の貯留数を増大させる一方、最終的に所定のゲーム結果がでると、それまでに貯留された遊技物をまとめて払い出しあるいは回収するように上記可動バケットを正面側またはその反対側に傾かせる、請求項３に記載のゲーム装置。
【請求項５】
所定のゲーム条件に基づいて遊技物を払い出すゲーム装置であって、
複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、
上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、
上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を払い出す可動バケットと、
上記搬送機構と上記可動バケットとの間で遊技物の搬送状態を見せるように設けられている透明状の搬送通路と、
を備えていることを特徴とする、ゲーム装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本願発明の第１の側面によって提供されるゲーム装置は、所定のゲーム条件に基づいて遊技物を払い出すゲーム装置であって、複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側およびその反対側のいずれか一方に傾き、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を払い出す可動バケットと、上記可動バケットが正面側の反対側に傾くと、この可動バケットにおける遊技物を回収して上記備蓄部へと戻す回収機構と、を備えていることを特徴としている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本願発明の第２の側面によって提供されるゲーム装置は、固定板と、この固定板上で往復移動するプッシャーとを正面に備え、上記プッシャーが上記固定板上に堆積した遊技物を押し出し、それに応じて上記固定板の端縁から落下した遊技物を払い出すゲーム装置であって、上記固定板上または上記プッシャー上に複数の遊技物をまとめて払い出し可能な遊技物払い出し手段を備え、上記遊技物払い出し手段は、複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側およびその反対側のいずれか一方に傾き、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を上記固定板上または上記プッシャー上に払い出す可動バケットと、上記可動バケットが正面側の反対側に傾くと、この可動バケットにおける遊技物を回収して上記備蓄部へと戻す回収機構と、を有して構成されていることを特徴としている。
【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本願発明の第３の側面によって提供されるゲーム装置は、所定のゲーム条件に基づいて遊技物を払い出すゲーム装置であって、複数の遊技物を蓄えておく備蓄部と、上記備蓄部から複数の遊技物を搬送する搬送機構と、上記搬送機構によって搬送されてきた複数の遊技物を貯留し、その後、正面側に傾くと、貯留状態にある遊技物を払い出す可動バケットと、上記搬送機構と上記可動バケットとの間で遊技物の搬送状態を見せるように設けられている透明状の搬送通路と、を備えていることを特徴としている。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
図２に示すように、第１ゲーム部１におけるゲーム盤１０は、手前側の透明なボード（図示略）と奥側の基板１０ａとを重ね合わせた構造からなり、これらの間には、メダルｍの落下を不規則に変化させるピン（図示略）、メダルｍの投入方向を変化させるワイパー１１、コンピュータゲームの画面を表示する液晶ディスプレイ１２、および複数の盤面チャッカ１３が設けられている。第２ゲーム部２は、固定板２０、この固定板２０上において前後に往復移動するプッシャー２１、左右のメダル回収口２２、固定板２０の前端縁２０Ａに沿って横並び状に設置された複数のドットマトリクス表示器２３、および各ドットマトリクス表示器２３と対応する位置に設置された複数のプッシャー前チャッカ２４とを有して構成されている。特に図示しないが、第２ゲーム部２には、小当たりに応じて所定数のメダルｍを固定板２０上などに払い出すための小当たりメダル払い出し機構も設けられている。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
特に図示しないが、遊技者によって投入されたメダルｍは、メダル払い出し機構３とは別に設けられたメダルホッパーや搬送ガイドを介してワイパー１１へと送り出されるように構成されており、ゲーム盤１０には、投入数に応じたメダルｍが連続的あるいは１つずつワイパー１１から投入されるようになっている。上記第１ゲーム部１ならびに第２ゲーム部２の固定板２０やプッシャー２１については、既知のものと同様の構成からなるため、これらについては詳細な説明を省略する。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
図２および図３によく示すように、ドットマトリクス表示器２３は、文字やシンボルマークなどの画像（以下、「標的情報」と称する）を個々に表示するように構成されており、固定板２０の前端縁２０Ａの直下にステー２３Ａを介して横並び状に設置されている。プッシャー前チャッカ２４は、プッシャー２１によって手前に押し出されることで固定板

２０の前端縁２０Ａから落下したメダルｍの通過を検知するものである。各プッシャー前チャッカ２４は、メダルｍが上下に通り抜け可能な筒状部材２４Ａと、筒状部材２４Ａの内部においてメダルｍの通過を検知する、たとえばフォトインタラプタといった一対のプッシャー前チャッカセンサ２４Ｂとを有して構成されている。このようなプッシャー前チャッカ２４は、ドットマトリクス表示器２３と個々に対応する位置にあり、ドットマトリクス表示器２３の手前下方にステー２４Ｃを介して横並び状に設置されている。固定板２０の前端縁２０Ａから落下したメダルｍは、概ね同位置にある筒状部材２４Ａを通り抜け、その後、メダル払い出し口５へと導かれて遊技者に払い出される。なお、本実施形態では、固定板２０の前端縁２０Ａから落下したメダルｍが不可避的に筒状部材２４Ａを通り抜けるが、たとえば固定板２０の左右両端部といった前端縁２０Ａの一部には、ドットマトリクス表示器２３やプッシャー前チャッカ２４を配置することなく、その位置で落下したメダルｍをそのままメダル払い出し口５へと導くようにしてもよい。